

2019年度 学校経営計画書

2019年4月1日

学校法人小土井学園 倉敷ビューティーカレッジ

学校長 有宗義徳

I 目指す学校像(理念)

小土井学園の理念『尽くす真心』のもと、地域美容の意義を理解し、主体的に考え行動のとれる学生の育成を目標とする。

- (1) 美容は「楽しい」を理解させ、目標を明確化し、充実した学校生活を提供できる学校を目指す。
- (2) 地域社会との関係を強化し、地域社会に貢献できる人材を育成する。
- (3) 美容技術者として、お客様に喜ばれる戦力を備えた学生を育成する。

II 中期目標

- (1) 美容室オーナーが雇用したくなる「基礎技術力・人間力」を備えた学生を養成する。
- (2) 地域美容の意義を理解し、自発的に行動できる学生の育成を行う。
- (3) 他校との差別化を図り、本校の特色を前面に出し、定員の充足を目指す。

III 重点目標と方策

- (1) 最重点業務
 - 学生募集 《目標》** 美容師養成科 **40名以上** 入学者合計 **130名以上** (昼間・専科・通信)
 - ① 高校訪問の強化 担当者との信頼関係づくり ※特に重点校は、校長含め10回以上の訪問
 - ② オープンキャンパスの充実 『行ってみたい!また来たい!オープンキャンパス』
 - ・オペレーションの徹底 ・本校の「特色・強み」のアピール ・本校学生を前面に出しての対応
 - ・高校生の個別勧誘の依頼 ・中学生への参加依頼 ・ラインやインスタ等の活用
 - ③ 高校ガイダンスへの積極的参加 ④ メディアを利用した積極的広報活動
- (2) 指導の重点
 - ほめて伸ばす美容専門学校 「ほめ美」の実践
 - 「笑顔で挨拶・言葉遣い・礼儀」「遅刻・欠席」「清掃」「授業態度」について、それぞれ仕事に直結していることを理解させ、根気強く指導をする。 ※見逃さず、その場その場での指導を継続する。
- (3) 独自の高品質カリキュラムの確立
 - ① **ポリカ導入による授業システムの確立 ⇒ 強みの構築 (セールスポイント)**
 - ※ポリカ導入のメリット
 - ・国家試験課題習得のスピードアップ ・校外コンテスト上位入賞者数のアップ
 - ② 実技実習時間数の大幅シフト 1年生期間に500時間以上
 - ③ 選択実習に鎌田氏のカットコース (60h)
 - ④ 選択必修にカラー (カラー基礎・JHCA) の授業を導入 (42h)
 - ⑤ 能動的授業 (アクティブラーニング) による理解力の向上を図る
- (4) 教員研修の充実
 - ・中国地区教職員研修 (10月) 倉敷米子合同研修 (4月、11月) 合同技術研修
- (5) 就職活動の充実
 - ・後援会企業ガイダンス ・県内企業ガイダンス ・県外企業ガイダンス ・一生美容に恋する会
- (6) 地域との連携 毎週金曜日放課後サロン説明等
 - ・地域美容師との連携 ・地域イベント等への積極的参加 ・地域ボランティア活動への参加
 - ・地域福祉への貢献 (ビューティー福祉アテンダーの養成講座準備)